

平成 16 年 9 月 28 日

新しい医療技術産業戦略コンソーシアム（METIS）の進め方について（案）

1. 目 的

日本発の革新的な医療機器の製品化を促進するため、産官学が一体となって、以下の事業を実施する。

革新的な医療機器の開発促進に必要な戦略の検討と提言

関係省庁により共同で進められる予定の重点的医療機器開発促進の取り組みの支援

2. 具体的手順（時期は目安）

平成 16 年度第 1 回医療テクノロジー推進会議

9 月末

- ・革新的な医療機器の開発促進のために検討すべき課題の検討

（ 関係省庁による医療機器重点開発促進テーマ（以下、「重点テーマ」という）
の検討 11 月～3 月
（METIS からも参画、人選については議長が判断） ）

平成 16 年度第 2 回医療テクノロジー推進会議

3 月上～中旬

- ・機器開発全般に係る問題提起
（製造者責任の在り方、評価ガイドライン策定の必要性等）
- ・重点テーマ別委員会の設置
（必要に応じ、機器分野別その他、機器開発の環境整備に関する委員会の設置も検討）
- ・重点テーマ別委員会において議論すべき課題の検討

重点テーマ別委員会

4 月～

- ・必要な要素技術の選定
- ・必要とされる機能、スペックの検討
- ・個別テーマ毎の課題と解決策の検討

3. 会議等の概要

医療テクノロジー推進会議

METIS の総括的な全体会議として、「医療テクノロジー推進会議（仮称）」を設置、産学双方の議長を置く。

- ・ 検討事項

革新的な医療機器の開発促進に必要な戦略の検討及び、機器開発全般に係る課題と解決策の検討

- ・ 構成委員

「新医療機器の具体的実用化を図りつつ、医療機器振興に必要な環境整備を図る」というコンセプトに相応しいメンバーとする。新しい医療機器の実用化に向けた具体的な問題意識と課題を有している者。

- ・ 任期： 3 年

- ・ 事務局：日本医療機器関係団体協議会

重点テーマ別委員会

個別重点テーマ毎に委員会をつくり最も適当な者（組織）を担当幹事とする。

- ・ 検討事項

個別テーマ毎の技術的検討及び課題と解決策の検討

- ・ 構成委員

具体的メンバー構成は、重点テーマ決定時に検討

- ・ 任期： 1 年

- ・ 事務局：未定

以上